

有機農業フォーラム

—環境創造型農業の可能性—

近年、食の安全や環境に対する意識・関心の高まりから、持続可能で環境と調和のとれた農業が推進されています。減農薬・減化学肥料の環境創造型農業の可能性を学び、もうかる農業や環境にやさしい農業について一緒に考えてみませんか。

3.10 Sat

午後1時開演 午後0時30分開場

〔会場〕春日文化ホール

参加費 無料

第1部：午後1時～1時45分

基調講演

講師 農林水産省大臣官房参事官 輸出拡大チーム長
丹波市創生シティプロモーション戦略委員

天野正治さん

第2部：午後1時50分～3時30分

パネルディスカッション

コーディネーター
天野正治さん

パネリスト
株式会社然・農林水産省認定6次産業化プランナー
天野大輔さん
丹波市有機の里づくり推進協議会会長・丹波市有機農業研究会会長・丹波市認定農業者会会長
小橋季敏さん
丹波ひかみ有機米研究会会長
高見康彦さん
農業女子プロジェクトメンバー・丹歩々組代表
小村香織さん

主催 丹波市 問い合わせ：産業経済部 農業振興課 ☎0795-88-5028

広報「たんば」の進化

広告掲載開始します

平成28年11月号から、広報「たんば」をリニューアルして、約1年が経過しました。さらに「読みやすい」「読んでいて楽しい」広報紙をめざして、広報アンケートの実施と広報紙に掲載する広告を募集します。

■意見を募集します

読者のみなさんの意見を紙面に反映するため、アンケートを行います。回答者の中から、3人に丹波布を使用したペンケース（3,000円相当）をプレゼントします。

■アンケート内容

Q1. 一番印象に残った特集を選んでください。

①青垣小学校開校（4月）
②女子高校野球（8月）
③丹波市の歌特別座談会（11月）
④兵主神社例大祭（11月）
⑤平成30年成人式
⑥その他（ ）

Q2. お気に入りのコーナーを教えてください。

①特集②市政フラッシュ③市長コラム④地域おこし協力隊コラム⑤情報ひろば⑥図書館⑦健康生活⑧はびたん⑨戸籍のまど⑩まちとび⑪ええなあTAMBA

Q3. 広報紙の保存方法

①毎号保存②必要な情報だけ保存③読んだら廃棄

Q4. 広報は市内全てのコンビニに設置しています。

①知っていた②知らない

Q5. 広報は、ホームページ・アプリ「マチイロ」で読むことができます。

①知っていた②知らない

Q6. 取り上げて欲しい内容・個人・団体を教えてください。

■応募方法／アンケートの回答と住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、〒669-3692 総合政策課

応募フォーム

プレゼントの丹波布のペンケース

■広告を掲載する企業を募集

4月から平成31年3月までの期間、広報紙に広告を掲載する事業者を募集しています。

■広告概要／サイズは、縦53ミリメートル、横172ミリメートル。黒1色刷りで「広告」の字句を挿入する。

■募集枠／広報「たんば」毎号2枠まで

■掲載費用／1号・1枠当たり20,000円

■一次募集期限／3月20日（火）

応募条件など、詳しくはホームページを確認してください。LINEスタンプの記事は、原寸大の広告見本です。

LINE スタンプの購入方法

①LINEアプリのスタンプショップ内で「ちーたん」と検索。

②「ラインスタンプ ちーたん」でウェブ検索。

③左記のQRコードから、スタンプショップへアクセス

見本

QRコードからアクセス！

ラインスタンプ ちーたん 検索

☎ 総合政策課（氷上庁舎内） ☎ 82 - 0916

■受付時間／平日8:30～17:15
〒669-3692 丹波市氷上町成松字甲賀1番地